

2016年11月2日

スバル 米国でのインプレッサ生産を開始

富士重工業の米国生産拠点であるスバル オブ インディアナ オートモーティブ インク(以下、SIA)は、新たに北 米向けインプレッサの生産を開始し、現地時間 2016 年 11 月 1 日(日本時間 11 月 2 日)に工場敷地内において ラインオフ式を実施しました。

式典には SIA の為谷利明取締役社長(富士重工業 執行役員)など関係者が出席し、ラインオフする初号車を盛 大な拍手を持って迎えました。

1989 年 9 月に稼働を開始した SIA は、直近ではレガシィ、アウトバックの 2 車種を生産していましたが、今回のインプレッサの追加により、3 車種の生産工場となりました。さらに、2018 年には多人数 SUV の生産を追加する予定です。当社の最重点市場である北米市場での販売が好調に推移する中、SIA では継続して能力増強投資を行っており、標準操業における生産能力を、2016 年 3 月末 218 千台から 2016 年末には 394 千台、2018 年度には436 千台へ引き上げていきます。

生産車は、主に米国、カナダで販売しており、2017年3月期のスパル生産台数は、過去最高の336千台(対前年比+42.3%)を計画しています。

富士重工業は、これからもブランドステートメント"Confidence in Motion"を通じ、スバルならではの魅力ある「確かなクルマづくり」を貫き、世界中のお客様へ「安心と愉しさ」を提供していきます。

【Subaru of Indiana Automotive, Inc.(SIA)の概要】

- •所在地: 5500 State Road 38 East, Lafayette, Indiana 47905 U.S.A.
- •設立年月日:1987年3月17日
- ・資本金: 794 百万ドル
- •代表者:取締役社長 為谷 利明
- •従業員数:5,541 人(2016 年 9 月末現在)
- ・生産車種:レガシィ、アウトバック、インプレッサ(2016年11月現在)
- •生産開始年月:1989年9月







〈新型インプレッサ(北米仕様)〉